

縫う・編む kemyeki·itese

ケメイキ

イテセ



使い手の顔を想像して、一針一針思いを形に

さて、何をつくろうかしら…
伝統の文様から自分の文様に自然と手が動いていきます。
若い人にも、男の人にも気軽に使って欲しいから
巾着やメガネケース、ポシェット、名刺ケース…
みなさんの生活スタイルを想像しながら、
受け継がれた技を心を込めて掌で生み出します。
製作しているときは、いつも、いつも感謝の気持ちが溢れます。